１３．専門科目の認定

(1) 各種検定試験による単位認定

対象となるのは、以下の検定試験の成績・資格です：

・経済学検定試験 ERE（ミクロ・マクロ）の成績

・統計検定（日本統計学会公式認定）２級以上に合格

いずれも、在籍期間中に受検して得た成績、あるいは取得した資格が対象になります。これらの成績・資格を以下の基準に従って、「経済特論Ⅰ～Ⅵ」（各２単位）の中から単位修得状況によりを認定します。単位認定を希望する学生は、所定の申請書（Web 上にて発行）と成績証明書原本（教務課で写しを取った後に本人に返却）を教務課に提出してください。経済学部以外の学生についても、他学部専門科目「経済特論」として認定されます。

■認定の対象となる資格・成績

主催団体	試験名	取得資格	認定成績	認定単位	備考
日本経済学教育協会	経済学検定試験（ミクロ・マクロ）	S	A+	２単位	ERE ミクロ・マクロでの単位認定は一度のみです。一度 ERE ミクロ・マクロで単位認定を受けた後、別の成績で新たに単位を申請することはできません。
		A+	A		
		A	A-		
		B+	B+		
		B	C		
		C	D		
日本統計学会	統計検定	２級	R	２単位	統計検定による単位認定は最大で４単位です。一度２級で単位認定を受けた後、準１級で単位申請をした場合は２単位認定されます。
		準１級以上	R	４単位	

注１）在藉期間中に受験した資格・成績が対象です。

注２）ERE（ミクロ・マクロ）、統計検定双方の資格・成績を保持している場合、最大で６単位の単位認定を受けることができます。

(2) 留学先で取得した科目の単位

交換留学先の大学、若しくは私費留学で経済学部教授会が適当と認めた大学において修得してきた経済学専門科目の単位は、経済学部教授会の議を経て、創価大学経済学部のカリキュラムや授業時間数に従って、創価大学経済学部の単位として認定されます。

経済学専門科目の単位の認定を希望する学生（他学部生を含む）は、全学共通の海外留学単位認定願（専門科目）・講義内容（教務課窓口で配布）・留学先で発行した成績証明書原本【成績基準を含む】に加え、留学先での講義シラバスを教務課に提出してください。